

# 2026.May 連合青年宣教ニュースレター Vol.1

## 鷲のように、翼を広げて

### 🌿 はじめに

教育部 連合青年宣教主事 小川光（東京地区・所沢バプテスト教会）

いつもお祈りと尊いご支援をいただきありがとうございます。連合青年宣教1年目は感謝のうちに守られ、2年目を迎えることができました。1年間の働き、特に連合青年に向けての働きの恵みをお分かちするために、今回から「連合青年宣教ニュースレター『鷲のように、翼を広げて』」を発行いたします。

本ニュースレターは連合諸教会における連合青年たちを覚えての感謝と祈りの輪の拡大を願ってのものです。「連合青年たちの生の声（証し）」と「祈りの励まし（活動報告）」、この両翼を持ってニュースレターをお届けし、皆様のお祈りによって青年たちが鷲のように羽ばたいていくことを願い、本タイトルといたしました（イザヤ40:31）。

今回は2025年度に中心的に進めてまいりました東京地区の活動のご報告と、11月に開催された東京地区連合青年賛美集会「Awake2025」の準備委員の証しをお届けいたします。

ぜひ、本ニュースレターをご笑覧いただきまして、諸教会でのお祈りに加えていただきたく思います。〈3/31-4/2に開催された関西地区U-18キャンプにて〉



\*「連合青年」とは連合諸教会に所属・出席する中高生～30代前半の人を指します。

### 🌿 連合青年の証

「Awake2025」準備委員 菊地のゆりさん（東京地区・練馬バプテスト教会 大学2年生）



〈菊地のゆりさん〉

今回行われた賛美集会「Awake」で、たくさんの恵みを受け取りました。練馬教会には私と同じ大学生がほとんどおらず、この賛美集会を通して連合内で同世代のクリスチャンと出会うことに期待をして今回の奉仕をさせていただきました。

準備期間では、青年の働きに熱い思いを持つ仲間とともにミーティングを重ね、当日には異なる教会から多くの青年が集められ、共に賛美をし、語り合うことができました。

今回与えられた1番の恵みは、近い年齢の友が与えられたことです。これまで仲の良い人がおらず、あまり楽しむことのできなかつた連合大会や新年合同礼拝といった連合の集まりも、賛美集会などを通して青年同士の繋がりが増えることで、年の近い仲間と会える機会に変わり、楽しみなイベントへと変わりました。

私は賛美集会に企画側として参加するのは初めてでしたが、来年度も連合青年の繋がりがさらに深められるよう、奉仕をしていきたいという思いが与えられました。


青年の働きを覚え、引き続きお祈りいただけると幸いです。



## 活動報告

連合青年宣教は全国での活動展開を願う働きです。その第一歩目として2025年度は、主事の所属地区連合である東京地区での活動を展開し、感謝なことに3つの交わりがスタートしました。今回はそれらの交わりについて簡単にご紹介させていただきます。

### 11月：東京地区連合青年賛美集会「Awake」



連合青年宣教の主な活動の一つは「集会開催」です。そして、その第一弾が「Awake」でした。集会名も当事者によるものであり、連合青年にとっての信仰の目覚め、気づきがあるような集会になることを祈ってのものです。連合青年から準備委員を募り、お互いのために本当に励ましになる集会は何かと青年たちが考え抜いた賛美集会となりました。その甲斐もあり、連合青年が賛美と御言葉を通して、一つになることができることを青年たち、スタッフ共々、再確認する集会となりました。今後は年1回のペースで開催予定です。



〈中高生～30代前半、幅広い世代40名での賛美集会でした〉



〈集会メッセージは小川が担当しました〉



〈賛美チームが心を込めてリードをしてくれました〉

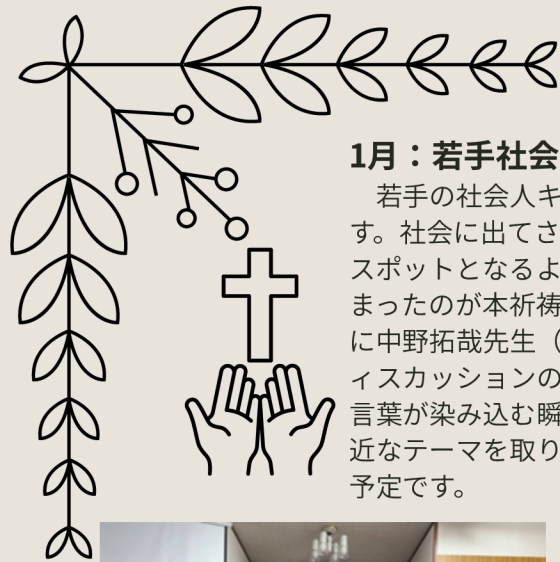


〈各グループに分かれてアイスブレイクと分かち合いなども充実〉

\*QRコードから賛美集会の映像を一部ご覧いただけます。よろしければご覧ください。



♪ 賛美中の様子をYouTubeで共有中♪



## 1月：若手社会人祈祷会

若手の社会人キリスト者というのは信仰が揺さぶりを受けやすい世代です。社会に出てさまざまな価値観に触れ、信仰を諦めなくなる中で、充電スポットとなるような居場所があることは助けになります。その目的で始まったのが本祈祷会です。初回は「この世界で働くということ」をテーマに中野拓哉先生（クロスロードバプテスト教会）をお招きして、学びとディスカッションの時を持ちました。赤裸々な分かち合いで開いた心に、御言葉が染み込む瞬間は信仰が生き返ります。今後は若手社会人にとって身近なテーマを取り扱い、年3回のペースで、そのような機会を設けていく予定です。



〈講師：中野拓哉先生〉



〈非常に晴れやかな顔での集合写真〉



〈中野先生による学びとディスカッション〉



〈ポトラックパーティをしました〉

## 2月：大学生祈祷会「BIG (Belive In God)」



東京地区の特徴は“青年が多いものの、大学生世代が少ない”ことにあります。学生時代はものをよく考える時期。それらを踏まえれば、最も力を入れて活動しなければならないのは、この世代への働きかけなのだろうと思います。このBIGは青年たちの発案でできた交わりです。自分たちの信仰の立ち位置を明確にし、それを再確認するために交わる場所が、この集会にあります。「人はその友によって研がれる」という御言葉の通り、大学生世代は同世代と出会うことで信仰を深めるものです。互いに信仰を励まし合うそのような場になるようにお祈りください。今後は2ヶ月に1回ペースで開催予定です。

〈初回は3人で。最近はBeReal.というSNSが流行っているようです。〉

## 今後の活動

2026年度4月現在は以下の活動を予定しております。ぜひ、集会に参加したい、青年を紹介したいという方は連合青年宣教 (rengo.youthministry@gmail.com) までご連絡ください。集会告知用のLINEグループにご招待します。

### 〈全国〉

#### ・オンライン祈祷会

##### —聖書の学びと交わりの会—

【開催日程】毎月いづれかの日曜日16:00~ 17:00

【対象者】中高生~30代前半のどなたでも

【開催形式】ZOOMを用いてのオンライン開催

### 〈東海地区〉

#### ・連合青年宣教主事によるデピュテーションから青年フォロー開始

### 〈東京地区〉

#### ・若手社会人祈祷会

【開催日程】6月20日

【対象者】若手社会人 (20~35歳)

【講師】倉嶋新師 (真砂バプテスト教会)

【会場】清瀬バプテスト教会

【テーマ】「私たちと教会生活」

#### ・BIG (大学生世代祈祷会)

【開催日程】6月6日 19:00-21:00

【対象者】18~23まで

\*大学生”世代”なので、大学生でなくてもご参加いただけます。

【会場】清瀬バプテスト教会

#### ・Awake26 (東京地区青年賛美集会)

【開催日程】11月頃

【対象者】中高生~30代前半のどなたでも



## 祈禱課題 〈祈りこそ連合青年宣教です！〉

連合青年宣教は、連合青年のために神様が始められた働きです。祈りによってこそその働きがより広がっていきます。現在、具体的に以下の祈禱課題を青年宣教では祈っています。ぜひ、祈りをもって連合青年宣教に加わってください。

・2027年3月頃に全国青年キャンプを開催することを願っています。必要が全てそなえられ、全国の連合青年が繋がることできるようにお祈りください。

・連合青年宣教の働きが、連合青年のために用いられ、信仰の成長へとつながっていくようにお祈りください。

・連合青年宣教主事 小川光のために。神学生、超教派宣教団体スタッフ (KGK)、連合青年宣教主事の三足の草鞋での働きです。体調と学び、働きが祝福されるようにお祈りください。

・連合青年宣教指定献金の年間30万円が満たされるようにお祈りください。

※多くの経済的な支援者・支援教会が与えられ、目標額以上に備えられることを願っています。  
(献金方法については下の「献金のお願い」をご覧ください。)

## 献金のお願い

連合青年宣教は連合に連なる諸教会、教会員の皆さまの献金によって成り立っています。より青年宣教が拡大し、連合青年のキリスト者としての成長のために、ぜひ経済的なご支援を持って連合青年宣教をともに担っていただけますと幸いです。

①ゆうちょ口座から

送金先：日本バプテスト教会連合 口座記号：00970-7 口座番号：36657

②他銀行から

銀行名：ゆうちょ銀行 店名：〇九九店（ゼロキュウキュウ店）預金項目：当座 口座番号：0036657

\*重要\* 送金される際には「連合青年宣教指定」とご明記いただくか、事務局までご連絡ください。

## 「連合青年宣教主事のひとりごと」

「神は、一人の人からあらゆる民を造り出して、地の全面に住まわせ、それぞれに決められた時代と、住まいの境をお定めになりました。  
(使徒17:26)」

最近よく思い巡らす御言葉です。

なぜ自分は連合の教会に導かれたのだろうかと思います。バプテスト教会は伝統的に考えれば独立自治です。しかし、それが連合体となっていることはある意味で連合が特別大切にしていることなのだと思います。「“他の教会”のことも支える」、その連合諸教会の厚い決断を感じるのです。連合青年たちには自らの教会を愛して欲しいと願っています。その中には他の教会を愛することも含まれている。教会間の愛による励まし合いが自らの教会を建てあげていくのです。なんと麗しいことでしょう。



## 編集後記

この度、連合青年宣教ニュースレターのレイアウトに関わらせていただきました。私自身も連合に所属する青年との交わりの中で数多くの多くの恵みを受けてきました。その恵みをニュースレターという形で届けることができることを大変うれしく思います。

「鷲のように、翼を広げて」というタイトルを受け取った時、力強くてステキなタイトルだと感じました。これからも皆さんへ連合青年の「リアル」をお届けする力になれば幸いです。



丸山そのみ（東京地区・御園バプテスト教会）

発行

日本バプテスト教会連合 教育部 連合青年宣教（小川光）

2026年5月発行

ご意見、ご質問等は以下まで

rengo.youthministry@gmail.com